

VALUX 対応版

SMBC

マルチバンク資金移動

ワンポイント・マニュアル

2024年 4月

目次

1. 口座登録の手順	2
2. 通信方式の変更	5
3. バックアップについて	6
4. 利用者の権限設定の変更	8
5. 照会専用パターンの作成	10
6. 電子証明書のダウンロード	12
7. 電子証明書の更新	14
8. 資金移動時の金額欄について	16
9. 資金移動画面での残高照会について	20
10. 通知預金の入金・支払について	23
11. 入出金明細照会のデータ集計について	26

本マニュアルの利用について

本マニュアルは、SMBCマルチバンク資金移動(VALUX対応版)ソフトをご利用いただく上で、お問い合わせの多い事項をQ&A形式で記載しております。

1. 口座登録の手順

Q

今回、新たに金融機関とアンサーサービスの契約をしました。その口座で残高照会、振込・振替をしたいのですが、どうすればよいですか？

A

ソフト上にお取引の金融機関の口座情報を登録する必要があります。登録するにあたり、以下の情報が必要になりますので、あらかじめお取引の金融機関に確認してください。

1. 確認事項

(1) 口座番号方式を利用か、加入者番号方式を利用か？

お取引の金融機関により異なりますので、不明な場合はお取引の金融機関に確認してください。

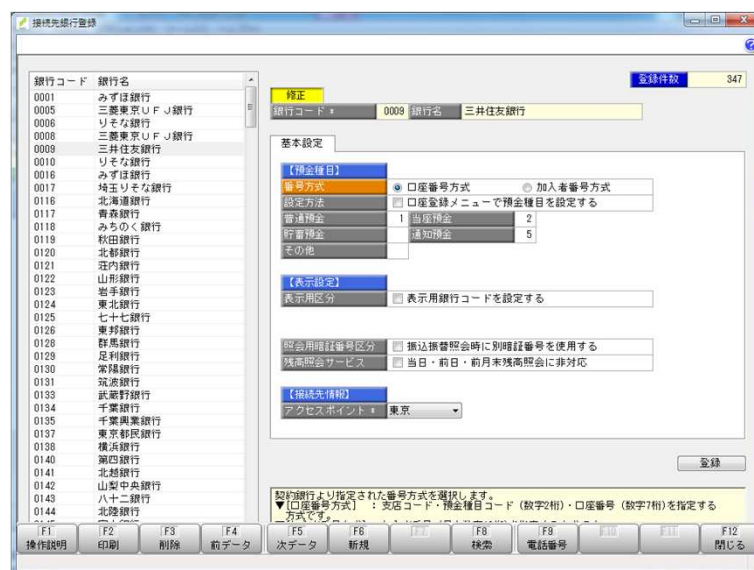
<p>口座番号方式の場合</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 科目コードが必要になりますので、契約した口座の科目コードを確認してください。(三井住友銀行の場合：普通 1 / 当座 2) ● 口座番号の登録方法を確認してください。 口座番号が7桁未満の場合、金融機関によっては前ゼロが必要になるケースがあります。 三井住友銀行でご利用の口座が7桁未満の場合は、口座登録時に前ゼロをつけて入力してください。 (例 口座番号が123456の場合 0123456)
<p>加入者番号方式の場合</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● お取引の金融機関より加入者番号の通知がありますので、その内容を入力してください。

2. ソフト上の設定

「1.確認事項」にて確認した内容をもとに、ソフト上に口座情報を登録します。各画面の操作方法につきましては、操作マニュアルの『【導入編】 -第5章 運用設定』を参照してください。

(1) 登録方法

[導入処理][事前設定]の『接続銀行登録』画面より、今回登録する金融機関の情報を登録します。すでに登録されている場合は、登録不要です。



[導入処理][口座登録]の『親口座登録』『子口座登録』画面より、今回追加する口座を登録します。

資金集中の場合

各口座から一括して資金を集中する口座	『親口座登録』画面より登録
親口座に資金移動をする口座	『子口座登録』画面より登録

資金配分の場合

各口座に一括して資金配分をする口座	『親口座登録』画面より登録
親口座から資金配分を受ける口座	『子口座登録』画面より登録

残高調整の場合

各口座に設定した残高を上回った場合に対象口座より資金を集中する(もしくは下回った場合に対象口座に資金を配分する)口座	『親口座登録』画面より登録
設定した残高を上回った場合に親口座に資金移動をする(もしくは下回った場合に親口座より資金配分を受ける)口座	『子口座登録』画面より登録

親口座登録

修正

親口座コード: 00000001000
 口座の説明: 本社

銀行コード: 0009 銀行名: 三井住友銀行
 支店コード: 221 支店名: 新宿支店
 預金種目: 1 普通預金 口座番号: 1234567

通信方式: VALUX (ホームユース契約)

定額貯金額: 円

暗証番号

登録

口座の種類や使用用途など、どの口座情報であるか判別がつくように任意の説明を入力します。(金
 通信前画面や処理結果画面では、この説明が案に表示されます。)

F11 操作説明 F12 印刷 F3 削除 F4 前データ F5 次データ F6 新規 F8 検索 F12 閉じる

暗証番号も忘れ
ずに登録してく
ださい

[導入処理][口座登録]の『資金移動パターン登録』画面より、で登録した口座を追加します。その際に受取人番号の設定が必要となりますので、お取引の金融機関に提出の申込書控えを用意してください。

親口座を登録した場合は、新しいパターンの登録作業から必要となります。パターンコード・パターン名・親口座を登録した上で、パターンに必要な子口座も下記画面より登録してください。

資金移動パターン登録

パターンコード: 001
 パターン名: 首都圏 移動用

親口座の説明: 00000001000 本社
 親口座情報: (0009)三井住友銀行 (221)新宿支店 普通預金 1234567

パターン使用区分: 資金集中 資金配分 残高調整 残高照会 振込入金照会 入出金明細照会

子口座	子口座コード	子口座の説明	子口座情報	受取人番号
				集中 (子 → 親) 配分 (親 → 子)
00000001001	渋谷営業所	三井住友銀行 渋谷支店	普通 1234567	001 001
00000001006	有楽町営業所	みずほ銀行 (002)	普通 1234567	001 006
00000001007	原宿営業所	三井住友銀行 (002)	普通 1234567	001 007
00000001008	池袋営業所	三井住友銀行 池袋支店	普通 1234567	001 008
00000001009	東京多摩工場	みずほ銀行 (004)	普通 1234567	001 009

このパターンを使用する処理メニューにチェックを付けます。
 ※ チェックを行わないメニューでは、このパターンを選択することはできません。
 ※ 「残高照会」にチェックを付けた場合は、(照会7セ7)(F8)キーを押し、残高照会時に実行するサービスを指定してください。

F11 操作説明 F12 印刷 F3 前親口座 F4 次親口座 F5 照会7セ7 F8 ↓移動 F10 中止 F12 登録

以上で口座登録の操作は完了しました。

2. 通信方式の変更

Q

金融機関との通信方式の契約を変更したので、ソフト上の設定も変更したいのですが、どうすればよいですか？

A

[導入処理][事前設定]の『通信環境設定』画面にて利用する通信方式が「使用する」に選択されているか確認してください。

設定内容を確認してください

上記画面にて利用する通信方式が「使用する」に選択されていることを確認できましたら、[導入処理][口座登録]の『親口座登録』(もしくは『子口座登録』)画面より、該当の口座を一覧より選択して、通信方式を変更してください。変更ができましたら「登録」ボタンを押してください。

各金融機関と契約された通信方式に変更してください

契約変更により暗証番号を取り直した場合はこちらも変更してください

以上で通信方式の変更操作は完了しました。

3. バックアップについて

Q

『バックアップ作成』画面にある“全選択(銀行支店情報以外)”と“個別選択”の違いは何ですか？

A

バックアップの作成は以下の画面より実行します。

実行対象画面 [各種管理][随時処理]の『バックアップ作成』画面にて実行

1. “全選択(銀行支店情報以外)”と“個別選択”の違いについて

(1) 全選択(銀行支店情報以外)について

プログラムの名称(データ種類)に表示の銀行支店情報以外のデータをバックアップできます。

(2) 個別選択について

プログラムの名称(データ種類)に表示のデータを個別にバックアップできます。なお、銀行支店情報については、この方法でバックアップできません。



2. バックアップの作成を行う場合の注意点

(1) データ領域を複数利用している場合

バックアップの作成は、データ領域で現在選択されているデータを対象としますので、複数のデータ領域を利用されている場合は、それぞれにバックアップの作成が必要です。

現在選択されているデータ領域を確認する場合は、以下の方法にて確認できます。

メインメニューのメニューバーより

終了(X)	フォントの指定(E)	表示設定(D)	バージョン情報(V)	操作説明(H)
利用者名	管理者1	前回ログイン日時	2011/12/13 17:33:48	
データ名	若草商事			

データ名に表示されている内容を確認してください。

注意

データ領域の名称を同一名称で登録している場合、上記方法では確認できません。同一名称で利用されている場合は、親口座・子口座の登録内容などで確認してください。

(2) 利用者登録の情報について

[各種管理][機能]の『利用者登録』画面で登録されている利用者情報はバックアップの対象となりません。

4. 利用者の権限設定の変更

Q

現在設定している利用者の操作権限を変更したいのですが、
どうすればよいですか？

A

利用者の操作権限を変更する場合は、以下の画面より実行します。

なお、権限の変更は管理者の利用者ID・パスワード でログインし、変更します。

セキュリティ設定の強化をしていない場合は、パスワードのみの入力となります。

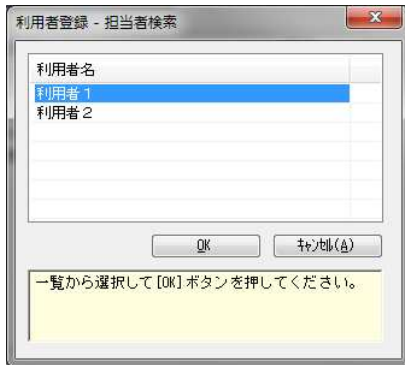
実行対象画面 [各種管理][機能]の『利用者登録』画面にて実行

1. 操作方法

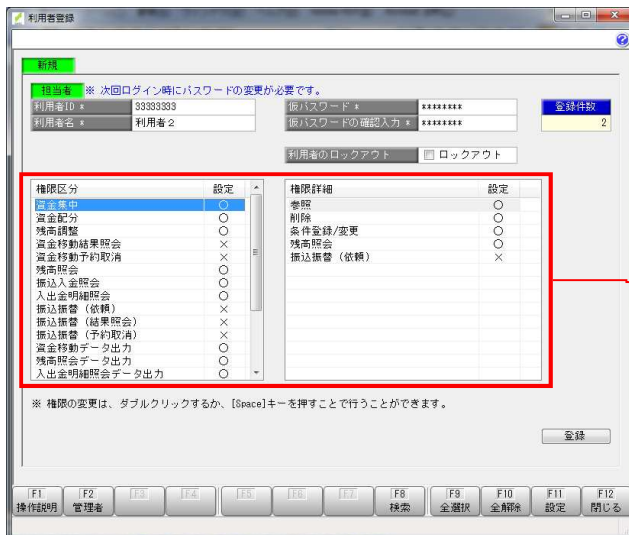
- (1) 管理者のID・パスワードでログインします。
- (2) 『利用者登録』画面が表示されますので、「検索」ボタンを押してください。



- (3) 『利用者登録-担当者検索』画面より権限を変更する利用者を選択して「OK」ボタンを押してください。



- (4) (3) で選択した利用者の利用権限が表示されますので、変更したい項目を選択し、該当の設定欄をダブルクリックしてください。



- (5) 変更項目をすべて変更したうえで「登録」ボタンを押してください。「登録します。よろしいですか?」と表示されますので「OK」ボタンを押してください。

上記方法にて権限の変更は完了です。引き続き利用者の権限を変更する場合は、(2)より実行してください。

5. 照会専用パターンの作成

Q

残高照会や入出金明細照会を実行する時に、資金移動で登録されているパターンとは別に照会専用のパターンを作成して利用したいのですが、どうすればよいですか？

A

照会専用パターンを作成する場合には、以下の画面より実行します。

実行対象画面

[導入処理][口座登録]の『照会パターン登録』画面にて実行

1. 操作方法

- (1) 『照会パターン登録』画面より「新規」ボタンを押してください。
- (2) 照会パターンを登録する画面が表示されますので、以下の内容を入力・選択してください。
 - パターンコード (任意の数字を入力)
 - パターン名 (任意の名称を入力)
 - パターン使用区分 (使用するメニューを選択)

照会パターン登録

パターンコード: 001

パターン名: 自製照会専用

パターン使用区分: 残高照会 振込入金照会 入出金明細照会

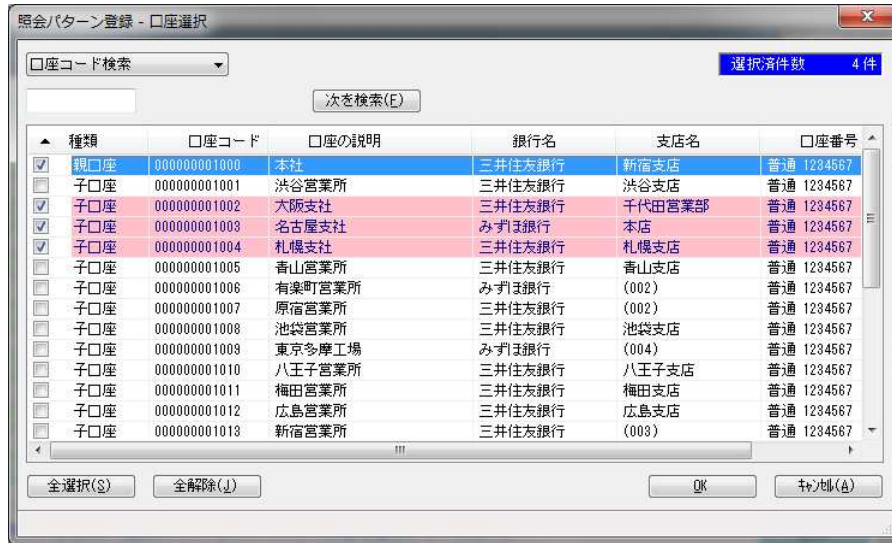
口座区分	口座コード	口座の説明	口座情報	残高照会サービス
【親口座】	000000001000	本社	三井住友銀行 新宿支店	普通 1234567 当日
【子口座】	000000001001	渋谷営業所	三井住友銀行 渋谷支店	普通 1234567 当日
【子口座】	000000001006	有楽町営業所	みずほ銀行 (002)	普通 1234567 当日
【子口座】	000000001007	原宿営業所	三井住友銀行 (002)	普通 1234567 当日
【子口座】	000000001008	池袋営業所	三井住友銀行 池袋支店	普通 1234567 当日
【子口座】	000000001009	東京多摩工場	みずほ銀行 (004)	普通 1234567 当日

追加 削除

【残高照会】メニューで実行するサービスを選択します。
 ▼【当日・前日・前月末】: サービスコード 1000
 ▼【前日・前月末】: サービスコード 1200
 ※【全複写】(F7)キーを押すと、一括で画面上の口座のサービスを変更することができます。

F1 操作説明 F2 印刷 F3 F4 F5 F6 F7 全複写 F8 F9 F10 戻る F11 F12 閉じる

- (3) 「追加」ボタンを押して、照会パターンに登録したい口座を選択して「OK」ボタンを押してください。

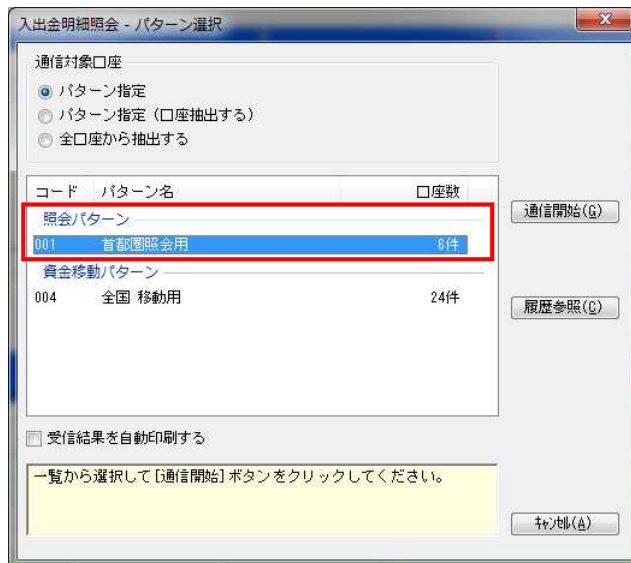


- (4) (3) で選択した口座が反映されますので、「登録」ボタンを押してください。

上記操作にて照会パターンの登録は完了です。

参考

照会パターンを登録すると、入出金明細照会などの照会画面に照会パターンが表示されます。



6. 電子証明書のダウンロード

Q

今回、担当者が新たに増えたのでVALUXの電子証明書を追加で取得しました。

どうやってVALUXの電子証明書をダウンロードすればよいですか？

A

VALUXの電子証明書をダウンロードするには、以下の書類が必要です。

< 必要書類 >

- VALUX申込書(お客さま控え)
- VALUXサービスID通知書

< 必要書類 > をご用意いただきましたら、以下操作方法にて電子証明書のダウンロードを行います。なお、電子証明書をダウンロードするにあたり以下の< 注意 > がありますので、事前にご確認の上、ダウンロードを行ってください。

< 注意 >

- 実際の担当者がご利用いただくSMBCマルチバンク資金移動 (VALUX対応版) がインストールされているPCで電子証明書をダウンロードする必要があります。
- VALUXの電子証明書は、ダウンロード操作を行ったWindowsのサインインユーザーのみ利用可能です。よって、担当者以外のWindowsのサインインユーザーで電子証明書のダウンロードを行った場合、そのサインインユーザー以外は利用できませんのでご注意ください。

1. 操作方法

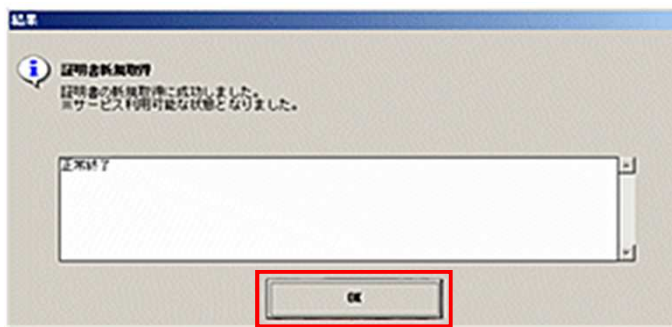
- (1) ご利用のアプリケーションソフトを終了したのち、Windowsを再起動させてください。
- (2) Windowsのサインイン画面が表示されましたら、実際に利用する方のWindowsのサインインユーザーでサインインしてください。
- (3) SMBCマルチバンク資金移動 (VALUX対応版) ソフトを起動してください。
- (4) [導入処理][事前設定]の『VALUX電子証明書発行・更新』画面を起動してください。
- (5) 「証明書の新規取得・更新」ボタンを押してください。
- (6) 「証明書の新規取得」ボタンを押してください。

(7) 必要書類に記載されている内容を入力してください。

アルファベットは大文字・小文字を判別します。

(8) 上記必要事項を入力したら、「取得」ボタンを押してください。

(9) 電子証明書のダウンロードが完了しましたら、以下画面が表示されます。
「OK」ボタンを押してください。



以上で電子証明書のダウンロードは完了です。

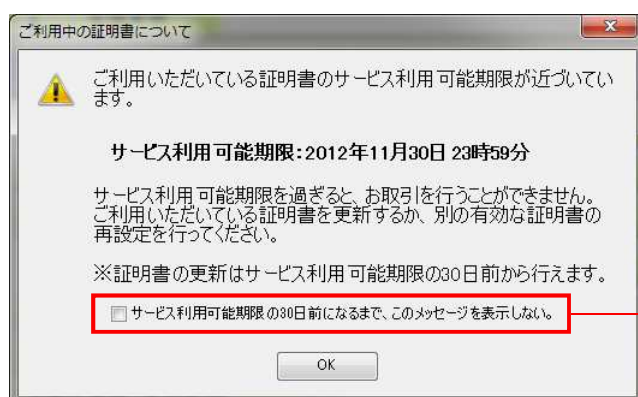
7. 電子証明書の更新

Q

ソフトを起動すると、「ご利用いただいている証明書のサービス利用可能期限が近づいています。」のメッセージ画面が表示されます。これは何ですか？

A

ソフト起動時に以下の画面が表示される場合は、ご利用の電子証明書の更新作業が必要となります。なお、下記メッセージは45日前から表示されますが、更新作業は30日前から更新可能となります。



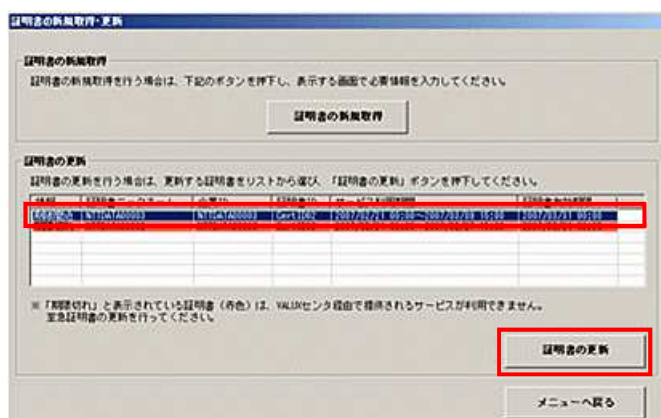
ここにチェックを入れると、電子証明書のサービス利用可能期間の30日前になるまで本画面は表示されません。

また、上記画面については、更新操作を行なわないと30日前・14日前・7日前と表示されますので、上記更新メッセージが表示されましたら、以下の操作にて対象の電子証明書の更新操作を行ってください。

1. 更新操作

- (1) [導入処理][事前設定]の『VALUX電子証明書発行・更新』画面を起動してください。
- (2) 「証明書の新規取得・更新」ボタンを押してください。

- (3) 『証明書の新規取得・更新』画面にて該当の電子証明書を選択して「証明書の更新」ボタンを押してください。



- (4) 『証明書意思確認』画面が表示されますので「OK」ボタンを押してください。
- (5) 電子証明書の更新操作が正常に完了しますと「正常終了」が画面に表示されますので、「OK」ボタンを押してください。



- (6) 『利用する証明書の選択』画面が表示されますので、選択した証明書が利用する証明書として選択されているか確認してください。

以上で電子証明書の更新操作は完了です。

参考

電子証明書の有効期限は1年間です。

また、電子証明書は発行されてから90日以内に本ソフトにて取得する必要があります。

8. 資金移動時の金額欄について

Q

資金移動画面(資金集中・資金配分・残高調整)に金額入力をする項目がありますが、それぞれの入力項目について教えてください。

A

資金移動画面に表示される金額に関する項目は以下の通りです。

子口座の説明 子口座情報	指定金額	目標残高	起動金額	振込単位金額
000000001001 渋谷営業所 三井住友銀行 渋谷支店 普通 1234567	100,000			
000000001008 有楽町営業所 みずほ銀行 (002) 普通 1234567	150,000			
000000001007 原宿営業所 三井住友銀行 (002) 普通 1234567		100,000	100,000	1
000000001008 池袋営業所 三井住友銀行 池袋支店 普通 1234567		100,000	200,000	1
000000001009 東京多摩工場 みずほ銀行 (004) 普通 1234567	0			

1. 各項目の説明

(1) 資金集中の場合

子口座から親口座に資金移動を実行します。

指定金額

→ 指定金額欄に入力した金額を子口座から親口座に資金移動を実行します。

目標残高

→ 子口座の残高照会を実行した時に、目標残高欄に設定した金額より残高がある場合に資金移動を実行します。この場合、子口座から親口座には [子口座の現在残高 - 目標残高] で算出した金額を移動します。

設定例	子口座の残高が100,000円より残高がある場合に100,000円を残して残りを親口座に資金移動を実行	
入力項目	目標残高	100,000円
	起動金額	
処理結果	子口座の残高が500,000円で振込単位金額が1円の場合	移動金額 : 400,000円
	子口座の残高が90,000円で振込単位金額が1円の場合	移動せず

起動金額

- 目標残高を設定する場合、子口座の残高が起動金額欄に設定した金額より残高がある場合に資金移動を実行します。この場合、目標残高と起動金額の関係は“目標残高 起動金額”となります。

設定例	子口座の残高が150,000円以上の場合に100,000円を残して資金移動を実行	
入力項目	目標残高	100,000円
	起動金額	150,000円
処理結果	子口座の残高が500,000円で振込単位金額が1円の場合	移動金額 : 400,000円
	子口座の残高が140,000円で振込単位金額が1円の場合	移動せず

(2) 資金配分の場合

親口座から子口座に資金移動を実行します。

指定金額

- 指定金額欄に入力した金額を親口座から子口座に資金移動を実行します。

目標残高

- 子口座の残高照会を実行した時に、目標残高欄に設定した金額に残高が足りなかった場合に資金移動を実行します。この場合、親口座から子口座には[目標残高 - 子口座の現在残高]で算出した金額を移動します。

設定例	子口座の残高が100,000円未満の場合に不足分を親口座から資金移動を実行	
入力項目	目標残高	100,000円
処理結果	子口座の残高が50,000円で振込単位金額が1円の場合	移動金額：50,000円
	子口座の残高が110,000円で振込単位金額が1円の場合	移動せず

起動金額

- 目標残高を設定する場合、子口座の残高が起動金額欄に設定した金額未満の残高であれば資金移動を実行します。この場合、目標残高と起動金額の関係は“目標残高 起動金額”となります。

設定例	子口座の残高が90,000円未満の場合に100,000円となるよう資金移動を実行	
入力項目	目標残高	100,000円
	起動金額	90,000円
処理結果	子口座の残高が50,000円で振込単位金額が1円の場合	移動金額：50,000円
	子口座の残高が91,000円で振込単位金額が1円の場合	移動せず

(3) 残高調整の場合

常に子口座の残高が一定額となるよう残高を調整します。

目標残高

- 目標残高欄で設定した残高となるよう資金移動を実行します。

設定例	子口座の残高が100,000円となるよう資金移動を実行	
入力項目	目標残高	100,000円
処理結果	子口座の残高が200,000円で振込単位金額が1円の場合	子口座から親口座に100,000円資金移動を実行
	子口座の残高が80,000円で振込単位金額が1円の場合	親口座から子口座に20,000円資金移動を実行

起動金額(集中)

→ (1)- を参照してください。

起動金額(配分)

→ (2)- を参照してください。

2. 振込単位金額について

振込単位金額に設定された金額を基準に資金移動を実行します。なお、振込単位金額で表示される初期値は[導入処理][事前設定]の『運用設定』画面より変更することが可能です。

『運用設定』画面の項目を変更する場合は、設定内容をよく確認いただいたうえで変更してください。



9. 資金移動画面での残高照会について

Q

資金集中画面より残高照会の結果を確認した上で、資金移動を実行したいのですが、どうすればよいですか？

A

資金移動画面で残高照会を実行するには、指定金額欄または目標残高欄に金額を入力する必要があります。決まった金額を入力せずに残高照会を実行するには、以下の方法で行ってください。

1. 操作方法

- (1) 資金移動を実行するパターンを選択してください。
- (2) 「金額修正」ボタンを押してください。
- (3) 資金移動の対象となる口座の指定金額欄に“0円”を入力してください。

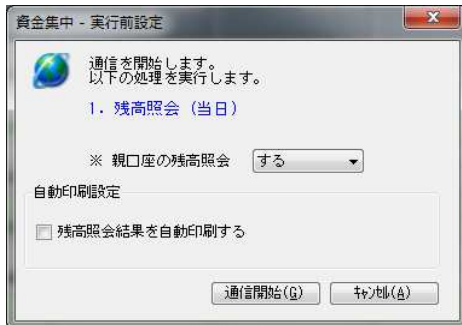
The screenshot shows the '資金集中' (Fund Concentration) screen. At the top, there are buttons for '新規実行' (New Execution) and '金額修正' (Amount Correction). Below these are fields for 'パターン名' (Pattern Name), '口座の説明' (Account Description), '口座情報' (Account Information), and '残高基準' (Balance Basis). The main table lists various accounts with columns for '指定金額' (Designated Amount), '目標残高' (Target Balance), '起動金額' (Start Amount), and '振込単位金額' (Transfer Unit Amount). A red box highlights the '指定金額' column for the selected account, which currently contains '0'. At the bottom, there are function keys: F1 (操作説明), F2 (1行表示), F3 (戻る), F4 (実行), F5 (実行), F6 (実行), F7 (全複製), F8 (全消去), F9 (一移動), F10 (中止), F11 (F11), and F12 (登録).

- (4) 「登録」ボタンを押してください。

(5) 「実行」ボタンを押して残高照会を実行してください。

参考

金額がすべて0円の場合、以下の画面が表示されます。



(6) 子口座の残高照会結果が表示されます。残高照会の内容を確認したうえで「金額修正」ボタンを押してください。



(7) 資金移動の対象となる子口座の集中予定金額欄に移動金額を入力してください。

(8) 金額入力が完了しましたら、「金額変更」ボタンを押してください。

新規実行 金額修正

パターン名 首都圏 移動用 資金集中案件名 売上金回収 税 移動前基準残高 9,700,000
 報告口座の説明 00000001000 本社 集中予定金額 500,000
 報告口座情報 (0009)三井住友銀行 (221)新宿支店 普通預金 1234567 [1/1] 税 移動後予定残高 10,200,000
 残高基準 当日残高を基準にする 振込振替指定日 指定する

本社

子口座の説明	移動前基準残高	集中予定金額	移動後予定残高
子口座情報			
000000001001 渋谷営業所	8,700,000	100,000	9,800,000
三井住友銀行 渋谷支店 普通 1234567			
000000001006 有楽町営業所	8,800,000	100,000	9,800,000
みずほ銀行 (002) 普通 1234567			
000000001007 麻布営業所	10,000,000	100,000	9,800,000
三井住友銀行 (002) 普通 1234567			
000000001008 池袋営業所	8,800,000	100,000	9,700,000
三井住友銀行 池袋支店 普通 1234567			
000000001009 東京多摩工場	8,800,000	100,000	9,800,000
みずほ銀行 (004) 普通 1234567			
【合計金額】	48,800,000	500,000	48,800,000

F1 操作説明 F2 F3 1行表示 F4 F5 F6 F7 全欄実 F8 F9 F10 中止 F11 F12 金額変更

(9) 入力内容に間違いがないことを確認のうえ、「実行」ボタンを押してください。

ここから先は通常の振込・振替と同様の処理となりますので、画面の指示に沿って資金移動を実行してください。

10. 通知預金の入金・支払について

Q

通知預金の入金・支払を実行する場合は、どのメニューから操作すればよいですか？

A

通知預金の入金・支払については、以下の操作方法にて実行してください。

実行対象画面

[日常処理][照会/個別振込振替]の『振込振替(依頼)』画面にて実行

1. 通知預金への入金操作

- (1) 『振込振替(依頼)-履歴選択』画面より、「新規実行」ボタンを押してください。
- (2) 出金口座を選択してください。
- (3) 『振込振替(依頼)-サービス選択』画面で以下サービスコード“7400：振込・振替(通知預金・入金)”を選択してください。

予約の場合は“7700：振込・振替(通知預金・入金・日付指定)”を選択してください。

- (4) 以下内容を入力したのち、「実行」ボタンを押してください。

- 受取人番号 / 振込振替金額 / 通知預金口数

通番	受取人番号	入金先口座の説明	振込振替金額
1	001	入金先口座情報	1,000,000
【合計金額】			1,000,000

- (5) 『振込振替(依頼)-振込依頼承認』画面が表示されますので、表示内容に間違いがなければ「はい」ボタンを押してください。
- (6) 『振込振替(依頼)』画面に実行結果が表示されます。実行結果欄に“完了”と表示されていることを確認してください。

2. 通知預金からの支払操作

- (1) 『振込振替(依頼)-履歴選択』画面より、「新規実行」ボタンを押してください。
- (2) 出金口座より通知預金を選択してください。
- (3) 『振込振替(依頼)-サービス選択』画面で以下サービスコード“7500：振込・振替(通知預金・支払)”を選択してください。

予約の場合は“7800：振込・振替(通知預金・支払・日付指定)”を選択してください。

- (4) 以下内容を入力したのち、「実行」ボタンを押してください。

- 受取人番号 / 振込振替金額 / 預入番号

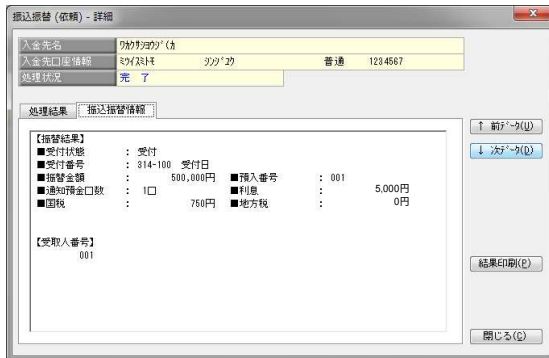
通番	受取人番号	入金先口座の説明	入金先口座情報	振込振替金額	預入番号
1	001	-----	-----	1,000,000	001
【合計金額】				1,000,000	

- (5) 『振込振替(依頼)-振込依頼承認』画面が表示されますので、表示内容に間違いがなければ「はい」ボタンを押してください。

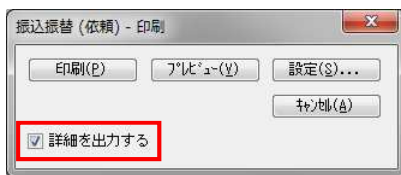
- (6) 『振込振替(依頼)』画面に実行結果が表示されます。実行結果欄に“完了”と表示されていることを確認してください。

参考

通知預金から支払を行ったあとの国税・地方税の確認は「詳細」ボタンの「振込振替情報」タブから確認できます。



また、国税・地方税を帳票に印字する場合は、「印刷」ボタンを押したあとに『振込振替(依頼) - 印刷』画面の“詳細を出力する”にチェックを入れて印刷を行ってください。



11. 入出金明細照会のデータ集計について

Q

取得した入出金明細照会データを一定期間分まとめて集計し外部ファイルとして出力したいのですが、どうすればよいですか？

A

一定期間分の入出金明細照会データを外部出力するには、以下の画面より実行します。

実行対象画面

[日常処理][ファイル入出力]の『入出金明細照会(データ出力)』画面にて実行

1. 操作方法

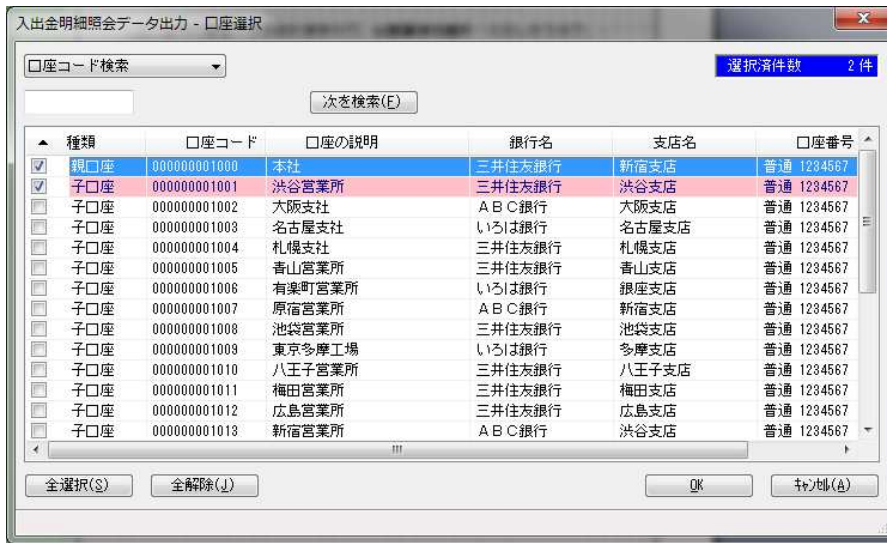
- (1) 『入出金明細照会(データ出力)-履歴選択』画面より、対象データを“口座単位”を選択してください。
- (2) 以下の画面が表示されますので、必要事項を選択・入力したうえで、「OK」ボタンを押してください。

口座指定をする場合は
“指定する”を選択してください。

集計したい期間を指定してください。
日付指定には入出金明細を取得した
日付(通信日)を指定してください

出力する口座を選択する場合は、「指定する」を選択します。
「指定する」を選択した場合、口座選択画面が表示されます。

- (3) 口座指定を“指定する”とした場合は、以下の画面が表示されます。外部ファイル出力をする口座にチェックをいれて「OK」ボタンを押してください



- (4) 『出入金明細照会データ出力-ファイル出力』画面が表示されますので必要事項を選択・入力の上、「出力開始」ボタンを押してください。



各項目の内容については、「操作説明」ボタンより“出入金明細照会データ出力”の“入力項目”タブで確認できます。

「ファイル出力が完了しました」とメッセージが表示されましたら完了です。









1. 本ソフトは、株式会社三井住友銀行のSMBCマルチバンク資金移動 (VALUX対応版) をご契約のお客さまのみご利用いただけます。第三者への譲渡・移転、および複製・改変は禁止されています。
2. 本書の記述内容は、予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
3. 本ソフトの運用に際しては、機器やソフトの使用方法など、本書の説明記述を十分ご理解いただいたうえでご利用ください。
4. 本書の一部または全部の無断複製、転載は法律により禁止されています。
5. Microsoft WindowsおよびWindows Vistaは、米国Microsoft Corporationの登録商標です。
6. ANSERおよびVALUXは、株式会社NTTデータの登録商標です。
7. その他、記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。